



## 農薬について



農薬のラベルを見てみると、カタカナだけで覚えられない。情報量が  
多すぎるうえ、文字が小さくて、そもそも読めなかったり、農薬のラベルってと  
つきにくいですね。でも、その名前からわかることも実は結構あります。

農薬のラベルには「商品名」だけではなく、農薬の「種類名」も書くこ  
とになっています。これはよく「一般名」と呼ばれるもので、農薬の正体を  
表す「本当の名前」とも言えます。例えば、「ジマンダイセン水和剤」は商  
品名で、その下に小さく書いてある「マンネブ水和剤」が種類名です。



種類名は原則「有効成分」と「剤型」を合わせた標記となっています。  
ジマンダイセンでいえば「マンゼブ」が有効成分で、「水和剤」が剤型です。

<b>有効成分</b> ・マンゼブ ・シラフラン ・マラソン など	+	<b>剤型</b> ・水和剤 ・粉粒剤 ・乳剤 など	=	<b>種類名</b> ・マンゼブ水和剤 ・シラフラン粉粒剤 ・マラソン乳剤 など
--	---	-------------------------------------	---	---

そして、マンゼブ水和剤はジマンダイセンだけでなく、ほかにペンコゼブ  
水和剤という商品もあります。販売メーカーも多数あって、それぞれジマン  
ダイセン水和剤、クマイペンコゼブ水和剤、MICペンコゼブ水和剤という  
商品名で販売していますが、その正体は、すべてマンゼブ水和剤です。ま  
た、顆粒水和剤やフロアブル剤も水和剤を使いやすく加工したもので、

農薬の種類に於いては水和剤と表記されます。つまり、各社から販売され  
ているジマンダイセンフロアブルやペンコゼブ顆粒水和剤もマンゼブ水和剤  
です。

実は、商品名は違うのに成分は同じという農薬が結構いっぱいあります。  
一つは、特許切れの有効成分で作ったコピー剤の「ジェネリック農薬」。も  
うひとつは、対象作物によって薬剤を作り分けたパターンまた、成分有量  
を大きく変えて、対象病害虫や散布方法を変えているパターン、また剤型に  
よって名前を変えているパターンもあります。中には、売り先によって名前だ  
けを変えているパターンもあります。例えば、ネオニコチド系の殺虫剤である  
スタークル顆粒水溶剤とアルバリン顆粒水溶剤は成分も剤型も登録内容も  
全く一緒です。開発メーカーがスタークルは農協系、アルバリンは商系経  
由で販売するために、名前だけを変えています。他にはガスタード微粒剤と  
バスアミド微粒剤や、混合剤でいえばカンパネラ水和剤とベネセット水和剤  
などがあります。これは本当に紛らわしいことだと思います。商品名も成分  
も異なる「違う農薬」をローテーションしているつもりが、実は「同じ農薬」  
をローテーション散布していることとなり、いつの間にか圃場は薬剤耐性を  
持つ病害虫だらけとなり、「この農薬はさっぱり効かない」となります。この  
ようなことのないよう、同一成分散布による抵抗性回避のためにも、農薬  
散布時には「商品名」だけでなく、「有効成分」と「系統」を確認し、同  
じ成分、同じ系統の農薬を連続で繰り返し使うのは極力避けるよう注意し  
ましょう。



## 9月の柑橘園管理



7月の梅雨明け以降まとまった雨も少なく、高温乾燥状態が続い  
ている事と思います。降雨が少ないときは、かん水を行い肥大促進・  
樹勢維持を行きましょう。

また、高温による日焼け果が発生しております。日焼け対策と併  
せて見直し摘果を行きましょう。

### 1. 病害虫防除

収穫時期の近い極早生については、農薬の倍数・収穫前日数  
に充分注意して使用して下さい。

また、ハダニ等の発生があった場合は、担当指導員までご相談  
下さい。

#### ○基幹防除

品目	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数	使用回数
早生・中熟 普通温州	黒点病	ジマンダイ セン水和剤	600倍	30日前 まで	4回
中晩柑	黒点病	ジマンダイ セン水和剤	600倍	90日前 まで	4回

◎黒点病防除を行いたい極早生・ポンカン・パール柑等年内収穫  
する品種では、収穫前日数の関係上ナティーボフロアブル 1,500  
倍（収穫前日まで使用可能）をご使用ください。

◎黒点病で使用するエムダイファー水和剤についても極早生温州、  
年内収穫品種では使用しないで下さい。

### ・施肥

施肥後降雨がない場合は、かん水を行うようにして下さい。

施肥時期	品種名	肥料名	10a当たり施 用量
9月上旬	甘夏・河内晩柑 清見・パール柑	熊本果樹肥料10-7-4 又は ひのくに果樹 9-3-3	4袋
	デコボン	熊本デコボン8-3-3 又は ひのくに果樹 9-3-3	4袋

### 3. 土壌水分管理

極早生温州では9月1日の分析結果を基に、今後の水分管理を  
徹底して下さい。

中晩柑類については今後も肥大促進の為、降雨が少ない場合  
は定期的にかん水をして下さい。

#### ○豊福早生

糖度	酸度	生産対応
—	2.3 以上	多量かん水3t以上/10a 3日間隔
	2.0 ~ 2.2	少量かん水3t以上/10a 5日間隔
9.0以上	2.0 未満	現状維持
9.0未満	—	乾燥ストレス促進

### 4. 仕上げ摘果の実施

日焼け果や病害虫果を中心に仕上げ摘果を行って下さい。



野菜



# なばな栽培耕種基準



野菜

宮内 勝幸  
上島営農指導センター  
080-2751-6373

月	9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
露地	○ 播種			△ 定植									■ 収穫								

1. 品種：三重なばな・三陸つぼみ菜

2. 播種・育苗

プラグトレー 200 穴又は、ペーパーポット V 4 をそれぞれ 23 冊、28 冊準備する。一粒ずつ播種し、種子隠れるくらいに覆土する。乾燥防止の為、新聞紙で覆う。発芽を確認したら、新聞紙をはぎ、(20～25℃で2日程)徒長を防ぐ。プラグトレーの場合、根鉢を作るために地上から浮かせる。(10cm 程度でも OK)

3. 本圃準備

出来るだけ早めに石灰窒素 (80kg/10a) を施用し、耕耘する。(注) 石灰窒素は作物に直接触れると障害が起きる場合があるので、最低でも定植の2～3週間前までに行う、分解を促進するため水分を十分保つ。元肥は、土壌水分が適当な時に全面散布し、畦立てマルチを行う。※石灰窒素を使用しない場合は、CDUs555、苦土石灰を増量する。

4. 定植

畔幅 135cm、株間 35～40cm (3500～4000/株 10a) の浅植えとし、定植後液肥で灌水を行い、活着を促す。

5. 収穫

第1回収穫は葉数が15枚になった頃10枚程度残し、摘芯収穫をする。第2回目以降は、外葉を落とし脇芽を伸ばし収穫する。

6. 追肥

第1回収穫後、N成分で2kg程度(燐硝安加里 S555号(あさひエース) 15kgを穴肥で施す。以降、2週間おきにN成分で2kg程度を追肥する。



## 『収入保険』のご案内



### 加入できるのは

収入保険の対象者は「青色申告」を行っている農業者(個人・法人)です。

加入申請時に青色申告(簡易な方式を含む)の実績が1年分あれば加入できます。

※ 加入申請時に白色申告では加入できません。

### 補償の対象となるのは

農業者が保険期間に生産・販売する農産物の販売収入全体が対象で、品目の限定は基本的にありません。

また、簡易な加工品も補償の対象となります。

自然災害による収量減少による収入減少はもちろん、価格低下など農業者の経営努力では避けられない収入減少も補償します。

### 収入減少の要因は

次のような原因による収入減少も補償の対象になります。



- ① 自然災害や鳥獣害などで収量が下がった
- ② 市場価格が下がった
- ③ 災害で作付不能になった
- ④ 倉庫が浸水して売り物にならない
- ⑤ 盗難や運搬中の事故にあった
- ⑥ けがや病気で収穫ができない
- ⑦ 取引先が倒産した
- ⑧ 輸出したが為替変動で大損した
- ⑨ 新型コロナウイルスの感染拡大の影響で販売できない

【お問い合わせ先】 NOSAI熊本 本所 収入保険課 ☎ 0964-25-3202

備えの種をまこう。